

提案概要

項目		提案内容
基本的な考え方	施設の性格や設置目的等に合致した方針	市の方針、施設の性格、設置目的等を十分に理解した基本方針を定める。
	市民の平等な利用の確保	子ども・高齢者・障がい者を含む全ての施設利用者が安全、快適、かつ便利に利用できる品質・水準等を保持する。
	施設の効用の最大限の発揮	多種多様な学習の機会を創出し「学びのコミュニティ」を創出する。
団体の経営状態の健全性		定款、事業計画書、事業報告（法人の経営状況を説明する書類）で経営理念や方針を公表する。
事業計画	施設管理運営の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が主役となり、地域コミュニティ・地域関係者・市・事業者が綿密に連携し、事業に取り組む。 ・地元企業を中心とした安定的な事業遂行が可能な業務遂行体制を確立する。
	事業への具体的な取り組み方（機能性、独創性）	<ul style="list-style-type: none"> ・複層的なモニタリングで業務の見直し、改善を実施し、常に利用者ニーズに寄り添う施設運営。 ・園芸関連部分については専門企業による施設整備・維持管理・園芸相談まで一貫体制で行う。 ・運営業務は、運営業務総括責任者を中心に、ワンストップでマネジメントすることで円滑な業務体制を構築する。
	施設の運営体制や組織（責任制、実効性）	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、一元管理体制とする。 ・不測の事態に備えた強固なバックアップ体制を構築。
	適正な管理や経理（明瞭性、規律性）	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の定期的な教育・訓練による安全・安心の施設運営を行う。 ・資金管理は、複数担当者によるチェック体制を構築。
	安全管理、緊急時の対応（安全性）	<ul style="list-style-type: none"> ・賠償責任保険へ加入する。 ・緊急時には利用者の安全を確保するため、初期対応や連絡体制に重きを置いた緊急体制を構築する。 ・スタッフによる日中の巡回、24時間365日対応の機械警備棟を効果的に組み合わせ、即応性を備えた警備体制とする。
	環境、障害者等への配慮（社会性）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に配慮した備品（車いす、ベビーカー、老眼鏡等）を準備する。 ・窓口、メール、FAX、ホームページ等、多岐にわたる申込方法を用意することで、若者から高齢者までが簡単に施設利用申込ができる。
経済性		収支計画書による提案がされており、収支の均整はとれており、収入や経費は漏れなく計上されている。
提案価格		各年度における額 57,830,972円 （初年度） 14,457,841円 16年間の合計額 881,992,421円